



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東
コード番号 7004 URL <https://www.hitachizosen.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長兼COO (氏名) 桑原 道
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 木村 俊仁 TEL 06-6569-0022
定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	555,844	12.8	24,323	21.3	25,646	43.8	18,999	22.0
2023年3月期	492,692	11.5	20,056	29.1	17,834	51.3	15,577	97.2

(注) 包括利益 2024年3月期 26,542百万円 (146.3%) 2023年3月期 10,777百万円 (19.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	112.74	—	12.6	5.1	4.4
2023年3月期	92.43	—	11.5	3.8	4.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 1,687百万円 2023年3月期 423百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	533,593	168,946	30.5	965.21
2023年3月期	479,682	141,311	29.1	828.47

(参考) 自己資本 2024年3月期 162,658百万円 2023年3月期 139,619百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	478	△21,491	△2,606	69,774
2023年3月期	28,008	△2,462	△7,841	84,874

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	3,033	19.5	2.2
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	23.00	23.00	3,876	20.4	2.6

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	570,000	2.5	26,000	6.9	22,000	△14.2	16,000	△15.8	94.94

(注) 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料2ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 ②次期の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	170,214,843株	2023年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,692,716株	2023年3月期	1,687,175株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	168,524,898株	2023年3月期	168,529,434株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 ②次期の見通し」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法）

当社は、2024年5月13日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向けにオンラインによる決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 2024年3月期 連結業績補足資料	15
(2) 2025年3月期 連結業績見通し補足資料	17

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の連結業績の概要

当期の経済情勢は、このところ足踏みも見られますが、緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが、国内景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2023年度からスタートした中期経営計画「Forward 25」のもと、既存事業の持続的成長、成長事業の創出・拡大、持続可能な経営の推進（企業価値向上）を基本方針として、各種重点施策を鋭意推進しているところです。

以上のような取組みを進める中で、当期の受注高は、前期を下回る715,134百万円となりました。また、売上高は、環境部門の大幅な増加等により、前期を上回る555,844百万円となりました。

損益面では、営業利益は環境部門の収益改善により、24,323百万円となりました。経常利益も、営業利益の増加及び持分法による投資利益の増加等により、前期を上回る25,646百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前期を上回る18,999百万円となりました。

(当期のセグメントごとの連結業績の概況)

・環境部門

海外ごみ焼却発電施設の大口工事の進捗により、売上高は前期を上回る407,281百万円となりました。営業利益につきましても、国内継続的的事业及び海外子会社の収益改善等により、前期を上回る19,124百万円となりました。

・機械・インフラ部門

精密機械が減少したものの、インフラが増加したこと等により、売上高は前期を上回る90,984百万円となりました。一方で、精密機械の減収に伴う減益により、営業利益は前期を下回る2,973百万円となりました。

・脱炭素化部門

プロセス機器及び風力発電の増加等により、売上高は前期を上回る55,257百万円となりました。営業利益もプロセス機器の収益改善により、前期を上回る1,805百万円となりました。

・その他部門

売上高は前期を下回る2,321百万円、営業利益も前期を下回る442百万円となりました。

②次期の見通し

次期の連結業績の見通しにつきましては、受注高は、当期に、環境事業で国内・海外ともに継続的的事业を多数受注したことを踏まえ、当期を下回る620,000百万円を目標といたします。一方、売上高は、脱炭素化事業で大口案件の進捗を織り込み、当期を上回る570,000百万円を見込んでおります。損益面では、営業利益は、環境事業の収益改善等により、当期を上回る26,000百万円となる見込みであります。また、経常利益は22,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は16,000百万円となる見込みであります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

連結総資産は、売上高増加に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の増加等により、前期末に比べ53,911百万円増加の533,593百万円となりました。

負債の部は、未払費用の増加等により、前期末に比べ26,276百万円増加の364,647百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により、前期末に比べ27,635百万円増加の168,946百万円となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上があったものの、一部手形の廃止（建設対象工事及び資本金3億円以下のメーカーに対して手形を廃止し振込による支払いに変更）に伴う仕入債務の支払額が増加したこと等により、478百万円の資金増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出及び事業譲受による支出等により、21,491百万円の資金減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、2,606百万円の資金減少となりました。これらに新規連結子会社の現金及び現金同等物を加えた結果、現金及び現金同等物の期末残高は69,774百万円となり、前期末残高より15,099百万円減少しました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本の会計基準が国際的な会計基準との収斂を進めている現在の状況を踏まえ、当社グループとしては、当面は日本基準による連結財務諸表の作成を継続する方針であります。

なお、当社グループの国際財務報告基準(IFRS)の適用時期は現時点において未定であります。その適用に備えた検討を行っており、今後も当社グループを取り巻く状況を注視し対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,404	71,605
受取手形、売掛金及び契約資産	198,378	234,806
商品及び製品	1,461	2,297
仕掛品	7,391	7,039
原材料及び貯蔵品	8,332	10,568
その他	20,749	21,808
貸倒引当金	△3,864	△1,049
流動資産合計	318,853	347,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	83,084	83,196
減価償却累計額	△52,277	△53,804
建物及び構築物(純額)	30,807	29,392
機械装置及び運搬具	98,000	102,895
減価償却累計額	△79,321	△82,495
機械装置及び運搬具(純額)	18,678	20,399
工具、器具及び備品	19,668	21,501
減価償却累計額	△16,199	△17,494
工具、器具及び備品(純額)	3,468	4,007
土地	40,223	40,257
リース資産	1,053	1,166
減価償却累計額	△544	△744
リース資産(純額)	509	422
使用権資産	6,974	12,081
減価償却累計額	△3,432	△5,150
使用権資産(純額)	3,542	6,931
建設仮勘定	1,022	3,067
有形固定資産合計	98,253	104,478
無形固定資産		
のれん	1,079	4,259
その他	10,048	14,999
無形固定資産合計	11,127	19,258
投資その他の資産		
投資有価証券	20,246	23,611
長期貸付金	25	889
退職給付に係る資産	1,283	8,781
繰延税金資産	19,355	17,711
その他	11,107	12,450
貸倒引当金	△638	△705
投資その他の資産合計	51,379	62,738
固定資産合計	160,760	186,475
繰延資産		
社債発行費	67	41
繰延資産合計	67	41
資産合計	479,682	533,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,623	48,945
電子記録債務	22,660	8,988
短期借入金	16,618	19,588
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	1,341	1,746
未払費用	70,138	84,084
未払法人税等	4,021	2,681
契約負債	41,355	48,741
保証工事引当金	14,572	18,587
工事損失引当金	6,819	6,490
解体撤去引当金	—	568
その他	12,659	23,260
流動負債合計	240,811	273,682
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	35,876	34,443
リース債務	2,630	5,664
繰延税金負債	415	449
退職給付に係る負債	21,354	20,985
役員退職慰労引当金	63	53
事業整理損失引当金	729	729
訴訟損失引当金	669	946
解体撤去引当金	—	290
資産除去債務	3,081	3,097
その他	2,738	4,304
固定負債合計	97,559	90,964
負債合計	338,370	364,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,176	7,805
利益剰余金	84,685	100,651
自己株式	△1,029	△1,034
株主資本合計	137,274	152,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	986	1,114
繰延ヘッジ損益	77	737
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	426	2,194
退職給付に係る調整累計額	863	5,755
その他の包括利益累計額合計	2,345	9,792
非支配株主持分	1,691	6,288
純資産合計	141,311	168,946
負債純資産合計	479,682	533,593

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	492,692	555,844
売上原価	409,334	460,543
売上総利益	83,358	95,301
販売費及び一般管理費	63,301	70,977
営業利益	20,056	24,323
営業外収益		
受取利息	366	904
受取配当金	89	71
持分法による投資利益	423	1,687
為替差益	—	1,275
その他	1,265	1,983
営業外収益合計	2,145	5,922
営業外費用		
支払利息	788	854
為替差損	128	—
その他	3,450	3,745
営業外費用合計	4,368	4,599
経常利益	17,834	25,646
特別利益		
固定資産売却益	1,020	—
関係会社株式売却益	1,430	—
補助金収入	1,798	—
特別利益合計	4,249	—
特別損失		
減損損失	341	448
解体撤去引当金繰入額	—	858
事業整理損失引当金繰入額	729	—
訴訟損失引当金繰入額	688	258
固定資産圧縮損	1,798	—
特別損失合計	3,557	1,564
税金等調整前当期純利益	18,526	24,081
法人税、住民税及び事業税	4,088	4,123
法人税等調整額	△1,177	877
法人税等合計	2,910	5,001
当期純利益	15,615	19,080
非支配株主に帰属する当期純利益	38	80
親会社株主に帰属する当期純利益	15,577	18,999

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	15,615	19,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	△128
繰延ヘッジ損益	97	633
為替換算調整勘定	△380	1,327
退職給付に係る調整額	△4,216	4,892
持分法適用会社に対する持分相当額	△157	737
その他の包括利益合計	△4,838	7,461
包括利益	10,777	26,542
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,733	26,445
非支配株主に係る包括利益	44	97

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	45,442	8,530	71,163	△1,026	124,110
当期変動額					
剰余金の配当			△2,022		△2,022
親会社株主に帰属する当期純利益			15,577		15,577
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△3	△3
持分変動差額					—
連結子会社の増減による変動額			△33		△33
過年度持分の増減に係る税金費用の調整		△354			△354
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△354	13,521	△3	13,163
当期末残高	45,442	8,176	84,685	△1,029	137,274

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,307	△119	△7	931	5,077	7,189	1,626	132,926
当期変動額								
剰余金の配当								△2,022
親会社株主に帰属する当期純利益								15,577
自己株式の処分								0
自己株式の取得								△3
持分変動差額								—
連結子会社の増減による変動額								△33
過年度持分の増減に係る税金費用の調整								△354
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△321	196	—	△504	△4,214	△4,843	65	△4,778
当期変動額合計	△321	196	—	△504	△4,214	△4,843	65	8,385
当期末残高	986	77	△7	426	863	2,345	1,691	141,311

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	45,442	8,176	84,685	△1,029	137,274
当期変動額					
剰余金の配当			△3,033		△3,033
親会社株主に帰属する当期純利益			18,999		18,999
自己株式の処分					—
自己株式の取得				△4	△4
持分変動差額		△370			△370
連結子会社の増減による変動額					—
過年度持分の増減に係る税金費用の調整					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△370	15,966	△4	15,590
当期末残高	45,442	7,805	100,651	△1,034	152,865

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	986	77	△7	426	863	2,345	1,691	141,311
当期変動額								
剰余金の配当								△3,033
親会社株主に帰属する当期純利益								18,999
自己株式の処分								—
自己株式の取得								△4
持分変動差額								△370
連結子会社の増減による変動額								—
過年度持分の増減に係る税金費用の調整								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	128	659	—	1,767	4,891	7,447	4,596	12,044
当期変動額合計	128	659	—	1,767	4,891	7,447	4,596	27,635
当期末残高	1,114	737	△7	2,194	5,755	9,792	6,288	168,946

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	18,526	24,081
減価償却費	10,515	11,134
減損損失	341	448
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	729	—
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	688	258
解体撤去引当金の増減額 (△は減少)	—	858
固定資産圧縮損	1,798	—
固定資産売却損益 (△は益)	△1,020	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△1,430	—
補助金収入	△1,798	—
のれん償却額	458	350
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	504	481
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△540	△2,817
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	1,003	△424
保証工事引当金の増減額 (△は減少)	2,160	2,635
受取利息及び受取配当金	△455	△976
支払利息	788	854
正味貨幣持高に関する損失	—	1,345
為替差損益 (△は益)	128	△1,275
持分法による投資損益 (△は益)	△423	△1,687
出資持分売却益	—	△740
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△7,535	△27,643
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,769	△802
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,567	△660
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,760	△18,244
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,861	8,705
契約負債の増減額 (△は減少)	12,358	3,301
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,833	9,905
その他	113	△3,426
小計	30,773	5,661
利息及び配当金の受取額	702	1,263
補助金の受取額	1,447	—
利息の支払額	△788	△883
法人税等の支払額	△4,125	△5,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,008	478
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,966	△29,360
定期預金の払戻による収入	1,779	29,161
有形固定資産の取得による支出	△6,574	△7,770
有形固定資産の売却による収入	3,283	250
無形固定資産の取得による支出	△2,067	△4,331
投資有価証券の取得による支出	△631	△186
投資有価証券の売却による収入	1,444	41
関係会社株式の取得による支出	△499	△44
関係会社出資持分の売却	—	1,078
関係会社出資金の払込による支出	△2,333	△888
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△282	△2,535
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	5,287	—
事業譲受による支出	—	△6,035
長期貸付けによる支出	△2	△829
その他	101	△42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,462	△21,491

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,343	4,322
長期借入れによる収入	20,665	9,867
長期借入金の返済による支出	△26,642	△13,290
配当金の支払額	△2,022	△3,033
その他	△1,185	△473
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,841	△2,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,213	5,019
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	18,918	△18,599
現金及び現金同等物の期首残高	65,956	84,874
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	3,500
現金及び現金同等物の期末残高	84,874	69,774

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、取締役会が業績評価をするために、当社の事業活動を区分した組織に基づいた単位となっている。

当社は、製品・サービス別に本部を置き、各本部は、取り扱う製品・サービスについて戦略を立案し、事業活動を展開している。

したがって、当社は、製品・サービス別の本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「環境事業」、「機械・インフラ事業」、「脱炭素化事業」、「その他事業」の4つを報告セグメントとしている。報告セグメントごとの主要製品及びサービスは次のとおりであります。

環境	……………	ごみ焼却発電・リサイクル施設、水・汚泥処理施設、エネルギーシステム（発電設備）、バイオマス利用システム、海水淡水化プラント等各種プラント、電力卸売
機械・インフラ	……………	自動車用プレス機械、ボイラ、プラスチック機械、食品機械、医薬機械、精密機器、エレクトロニクス・制御システム、橋梁、水門扉、煙突、海洋土木、シールド掘進機、防災システム
脱炭素化	……………	船用原動機、脱硝触媒、圧力容器等各種プロセス機器、原子力関連設備機器、電解・PtG、風力発電
その他	……………	寮・社宅等施設運営管理

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1、3	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	環境	機械・イ ンフラ	脱炭素化	その他	合計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	348,109	88,227	46,660	9,695	492,692	—	492,692
セグメント間の内部売上高 又は振替高	141	1,596	543	1,074	3,356	△3,356	—
計	348,250	89,823	47,204	10,770	496,049	△3,356	492,692
セグメント利益	15,047	3,444	413	1,072	19,978	78	20,056
セグメント資産	231,481	105,687	42,684	52,220	432,073	47,608	479,682
その他の項目							
減価償却費	3,580	2,609	1,651	2,674	10,515	—	10,515
持分法適用会社への投資額	2,008	1,754	4,519	10,907	19,189	—	19,189
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,609	2,742	879	2,410	8,642	—	8,642

(注) 1. セグメント利益の調整額78百万円は、セグメント間取引消去に関わるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産のうち、調整額の項目に含めた全社資産の金額は47,608百万円であり、その主なものは、親会社での余剰運用資金(現金及び預金)等であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1、3	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	環境	機械・イ ンフラ	脱炭素化	その他	合計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	407,281	90,984	55,257	2,321	555,844	—	555,844
セグメント間の内部売上高 又は振替高	211	1,722	291	480	2,707	△2,707	—
計	407,492	92,707	55,548	2,802	558,552	△2,707	555,844
セグメント利益	19,124	2,973	1,805	442	24,346	△22	24,323
セグメント資産	280,379	103,263	65,945	56,916	506,505	27,088	533,593
その他の項目							
減価償却費	4,462	2,657	1,900	2,113	11,134	—	11,134
持分法適用会社への投資額	2,214	1,985	5,035	12,761	21,997	—	21,997
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,381	2,219	2,636	1,864	12,101	—	12,101

(注) 1. セグメント利益の調整額△22百万円は、セグメント間取引消去に関わるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産のうち、調整額の項目に含めた全社資産の金額は27,088百万円であり、その主なものは、親会社での余剰運用資金(現金及び預金)等であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	828円47銭	1株当たり純資産額	965円21銭
1株当たり当期純利益	92円43銭	1株当たり当期純利益	112円74銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	15,577	18,999
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	15,577	18,999
普通株式の期中平均株式数 (千株)	168,529	168,524

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益について、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 2024年3月期 連結業績補足資料

① 連結受注高・受注残高

(単位：億円)

事業セグメント	2022年度	2023年度	比較	2024年3月末 受注残高
環境	5,612	5,588	△24	13,638
機械・インフラ	902	808	△94	778
脱炭素化	762	726	△36	1,008
その他	99	29	△70	10
合計	7,375	7,151	△224	15,434

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2022年度		2023年度		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・営業利益	環境	3,481	150	4,073	191	592	41
	機械・インフラ	882	34	910	30	28	△4
	脱炭素化	466	4	552	18	86	14
	その他	97	12	23	4	△74	△8
	合計	4,926	200	5,558	243	632	43
営業外損益	金利負担額		△3		1		4
	持分法投資損益		4		17		13
	その他		△23		△5		18
	計		△22		13		35
経常利益			178		256		78
特別損益			7		△16		△23
税金費用・非支配株主帰属利益			△30		△51		△21
親会社株主に帰属する当期純利益			155		189		34

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

③ 連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	2023年3月末	2024年3月末	比較
現金及び預金	864	716	△148
受取手形、売掛金及び契約資産	1,983	2,348	365
棚卸資産	172	199	27
有形・無形固定資産	1,094	1,237	143
その他	683	835	152
資産の部合計	4,796	5,335	539
支払手形及び買掛金	732	579	△153
有利子負債	865	914	49
その他	1,786	2,152	366
負債の部合計	3,383	3,645	262
株主資本	1,373	1,529	156
その他の包括利益累計額	23	98	75
非支配株主持分	17	63	46
純資産の部合計	1,413	1,690	277
負債・純資産の部合計	4,796	5,335	539

④ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	2022年度	2023年度	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	280	5	△275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25	△215	△190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78	△26	52
為替換算差額	12	50	38
現金及び現金同等物の増加減少額	189	△186	△375
現金及び現金同等物の期首残高	659	848	189
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	35	35
現金及び現金同等物の期末残高	848	697	△151

(2) 2025年3月期 連結業績見通し補足資料

① 連結受注高

(単位：億円)

事業セグメント	2023年度	2024年度見通し	比較
環境	5,588	4,700	△888
機械・インフラ	808	840	32
脱炭素化	726	635	△91
その他	29	25	△4
合計	7,151	6,200	△951

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2023年度		2024年度見通し		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・営業利益	環境	4,073	191	4,100	220	27	29
	機械・インフラ	910	30	830	24	△80	△6
	脱炭素化	552	18	750	13	198	△5
	その他	23	4	20	3	△3	△1
	合計	5,558	243	5,700	260	142	17
経常利益		256		220		△36	
親会社株主に帰属する当期純利益		189		160		△29	

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。